

Bahujana hitaya bahujana sukhaya

すべての人々の安らぎと幸せのために

スバ・ランカ協会

春日井市石尾台4-2-20 0568-92-0955 subalanka@tea.odn.ne.jp

スバ・ランカ通信 No.2 2007年4月27日

1. 報告

(1) 皆様のご協力により、辞典が数多く集まりました。

ご寄贈ありがとうございました。その内訳は、国語辞典（旺文社、三省堂、岩波、角川、集英社、小学館、講談社、日本文芸社）30冊及び広辞苑1冊、小学生用の辞典（小学国語辞典・学習国語辞典・はじめての国語辞典・国語学習辞典等）17冊、和英辞典19冊（内3冊ポケット版）、漢和辞典（明治書院、旺文社、岩波、大修館、角川、小学館）11冊、英和辞典9冊、その他（漢字の森、新表記辞典、高橋最新机上辞典、新修国語漢和辞典、新修模範国語辞典、入門日本語）6冊となり、合計93冊です。小学生用は大変に貴重なものです。初級の日本語クラスを行っている学校に寄付したいと思っています。一方、サバラガムワ大学において、日本語で卒論を書く予定の3年生が私に持参してほしいと依頼しましたのは、国語辞典20冊、漢和辞典17冊、和英辞典14冊です。漢和辞典が6冊不足しておりますが、他は満たすことができました。同大学では2年生も辞典を希望しており、国語辞典11冊、漢和辞典13冊、和英辞典12冊が必要です。国語辞典については満たすことができますが、漢和、和英については足りません。継続して寄贈をお願いしていきたいと思っております。今後も辞典の寄贈を受け付けますので、漢和、和英に限らず、国語辞典でも結構ですのでご協力下さい。

今回寄贈していただいた方のお名前を下記に書かせていただき、感謝の意を表したいと思っております。心から感謝しております。本当にありがとうございました。

会員の勧めで、自ら辞典を集めて寄贈して下さった組織とその構成員の方々

ウニタ書店（佐藤洋志様）、海自OB会（群青会：会長牧田正一様、赤田様、本多様）、大鵬薬品（システム情報部部長黒田尚様と社員の方々）、岡崎さくらライオンズクラブ（会長荒木行栄様）。

会員の勧めで、個人的に寄贈して下さったの方々

鈴木方子さんの友人の方多数、大蔵美香さんの友人の方多数、松田先生（金城学院大学人間科学部教授）、松本先生（同じく人間科学部教授）、黒田尚さんのお姉さま。

寄贈して下さった会員の方々

鈴木方子様、大蔵美香様、梶川勇作様、浦田義純様、原崎周平様、袖山紘様、鈴木正隆様、丸木恵佑様、永井久隆様、篠崎正巳様、篠崎友恵様、水野寿夫様。

そのほか、今池のウニタ書店に持参下さった匿名希望の方、ネット検索に切り替えすでに処分してしまい寄贈する辞典のなかった方、今でも辞典を活用している「もったいないがり屋」の友人ばかりで声をかけたが集まらなかった方、本棚の片隅に眠っているどころか押入れの奥の奥に熟睡していて引っ張り出すのに苦労された方がいらっしゃいました。感謝です。ありがたいことです。

2. 連絡とお願い

(1) 紅茶を 230 個ほど発注しました。

スリランカから紅茶が 3 月 20 日に発送されました（1 回目）。スリランカから日本への船便は、直通ではなく、シンガポールか香港において一度積みなおしてから来るという輸送事情がありますので、日本到着日の予測が難しいのですが、早ければ5月初旬には届くはずですが、届きましたら、早速、郵送させていただきます。今回発送いたしますのは、マックウッド社のラブカレー茶園にて 2006 年 12 月に製造され、銀色のホイルでパックされたブロークン・オレンジ・ペコー（紅茶の枝先から 2 番目の葉を細かくくださったもの）200g です。密封状態で 2008 年 10 月まで賞味できる新茶です。国際的な食品の品質管理をしている SGS による検査に合格しています。発送が遅くなり申し訳ありませんが、楽しみにお待ち下さい。

紅茶 1 箱あたりにかかる経費は、約 600 円となり、会費 1000 円から引いた 400 円が活動支援金となります。会員の方には、会費納入に対する感謝の気持ちから 1 箱お送りしますが、上記のような状況ですので、もしいつかはお飲みになるというのであれば、必要に応じて 2 箱、3 箱と追加分をお申し込み下さい。一度に郵送させていただいたほうが割安になり活動支援金がより潤沢になります。寄付金 1 口 1000 円につき、さらに 1 箱を追加して差上げます。封を開けても密閉瓶（200 グラム入るものは 500 円ほど）に入れておけば保存できます。もちろん、おいしさを考えると限度はありますが、3 ヶ月はずっと思えます。密閉のままなら 2008 年 10 月まで持ちます。市価では 1000 円以上します。

(2) 辞典の郵送

サバラガムワ大学において、3 年生が卒業論文に取り掛かるのは 4 月 23 日からです。したがって早く手許に届くようにしたいと思っています。持参できればいいのですが、今回は無理ですので、第 1 回目として、国語辞典 20 冊、漢和辞典 14 冊を、コンテナ混載輸送で 4 月 26 日に発送しました。5 月 25 日には着く予定です。かかった費用は 3,470 円で、トライコ・インターナショナル（茨城県下妻市皆葉）という輸送代理店に依頼しました。

(3) 理事会における確認

第一回の理事会を 4 月 22 日に開催しました。そこでの議論の結果、紅茶の販売は会員に限定し、協会活動の支援に対する感謝の気持ちからお分けするものであることを確認しました。したがって、紅茶は会員になったいただいた方にのみお届けすることになりました。紅茶好きの友人や知人の方がみえましたら、ぜひ会員になっていただくようお勧めください。あるいは、会員になるのが面倒な方には、会員の方がその方の代わりに申し込み、手渡していただければありがたいです。また、お中元の贈答用にもお考え下さい。スリランカの紅茶文化がより多くの方の間に広まることを願っております。

追伸：NPO 法人として認可されましたら直ちに協会名で銀行口座、郵便口座を開きます。それまで振込みはお待ち下さい。すでに総会出席の際やその他の機会にいただいた方々には申し訳ありませんが、会費入金への感謝の印である紅茶の郵送をもうしばらくお待ち下さい。

以上（文責大岩）